

共同利用施設 案内

室名: 高次機能解析室

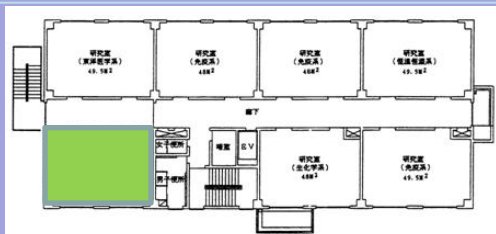
主任: 中山 登 稔
生理学ユニット: ((内線238))

場所:

5号館2階

内線: 265

施設利用手引き



共同利用機器備品リスト:

1. 電気刺激装置 (日本光電、SEN-3301)、1台
2. 生体増幅器 (San-ei, 6R12)、1台
3. データレコーダー (TEAC XR-9000)、1台
4. ペンレコーダー (San-ei, Omni light 8M36)、1台
5. 生体信号解析装置 (Toshiba, Kissei Comtec)、1台
6. オシロスコープ (日本光電、VC-11)、1台
7. 音刺激装置 (日本光電、SSS-3200)、1台
8. 光刺激装置 (日本光電、SLS-3500)、1台

機器用途

1. アイソレーターが付いているので生体への電気刺激に利用することができる。
2. 複合筋活動電位、脳活動電位などの生体微小信号を増幅することができる。
3. 導出された生体信号の記録 (磁気テープによる記録) と off line 分析に使用することができる。
4. 導出された生体信号の直接記録 (感熱紙による記録)。
5. 脳波や筋電図などの生体信号を記録・解析することができる。
6. 生体信号の増幅とディスプレイすることができる。
7. 音の周波数や音圧を選択的に出力することができる。
8. 光の周波数を選択的に出力することができる。



高次機能解析室で記録と解析 が可能な生体信号

**筋電図、心電図、脳波、体性感
覚誘発電位、聴覚誘発電位、
視覚誘発電位、痛み関連電位。**